EA742MH-32A([室内・室外] 最高・最低温度計)取扱説明書

この度は当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。

安全上の注意

本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

- **・本体は屋内使用専用です。**
- **・本体、センサーを長期間使用しない場合は、電池を取り出して下さい。**
- **・無理な力を加えたり、強い衝撃や振動を与えないでください。**
- **・極端な高温や低温の場所での保管は避けて下さい。**
  又、ほこりが多い場所や直射日光の当たる場所、湿気のある場所には置かないで下さい。
- **・水につけないでください。防水機能はありません。**
- **・腐食性物質との接触を避けてください。**
- **・研磨剤や溶剤系クリーナーは使用しないでください。**
- **・火の近くなどには設置しないでください。爆発する危険があります。**
- **・お子様の手の届かない所に設置・保管してください。**

<電池交換についての注意>

- **・ご使用前に指示内容を必ずお読みください。**
- **・アルカリ乾電池のみをご使用下さい。**
- **・充電池は使用しないで下さい。**
- **・乾電池は充電しないでください。**
- **・電池の極性 (プラスとマイナス) を間違えないように、正しく入れてください。**
- **・乾電池を交換する際は、「同じ製造元の同じ種類の新しい乾電池」をお使いください。**
- **・新しい乾電池と使い古しの乾電池を混ぜないで下さい。**
- **・残量が少なくなった乾電池は速やかに交換してください。**
- **・使用しない時は電池を取り出して下さい。機器に入れたままにしておくと液もれを起こす原因となります。**
- **・電池は火の中に捨てないでください。火の中に捨てると爆発する危険性があります。**
- **・極端な高温や低温の場所での保管は避けて下さい。**
  又、ほこりが多い場所や直射日光の当たる場所、湿気のある場所に電池を置かないで下さい。
- **・金属小物といっしょに携帯又は、保管しないで下さい。ショートして液もれ等の原因になります。**
- **・子供から手の届かないところに電池を保管してください。飲み込むことによる窒息の危険性があります。**

〈本体(受信機)仕様〉

- ・電源…単3電池 ×2本 (モニター電池付属)
- ・測定範囲…屋内:0℃～＋50℃(32℉～122℉)、
  屋外:-40℃～＋60℃(-40℉～140℉)
  (測定温度が測定範囲以上になるとHH、Hが表示され、測定範囲以下になるとLL、Lが表示されます。)
- ・分解能…0.1℃(0.2℉)
- ・測定精度…±1℃(±2℉)
- ・アラーム持続時間…2分
- ・スヌーズの間隔…6分
- ・壁掛・スタンド置が可能

〈センサー(送信機)仕様〉

- ・電源…単4電池 ×2本(モニター電池付属)
- ・伝送周波数…433MHz
- ・伝送距離…最大30m(障害物のない空間エリアで)
- ・壁掛が可能

〈特長〉

- ・時計は、12/24時間表示設定
- ・タイムゾーンの設定(±12時間)
- ・日付・曜日表示(5言語)
- ・屋内と屋外の温度表示 (最高/最低温度)
- ・スヌーズ機能付きアラーム
- ・バッテリー残量表示アイコン付き

（受信機）

次のような環境下は避けてお使いください。
電波を正確に受信できなかったり、受信に失敗する可能性があります。
・送信距離が長い場合
・コンクリートの建物内
・近くに大きな鉄筋ビルがあるところ
・テレビ、冷蔵庫、エアコン、携帯電話、パソコン等の家電製品や
OA機器付近
・電波障害の起きる工事現場、空港付近
・自動車や電車などの乗り物内
・山の中（特に谷間）

※電波ノイズを発生させる機器などの近くでのご使用は避け、
電波を受信しやすい窓際などに置いてください。

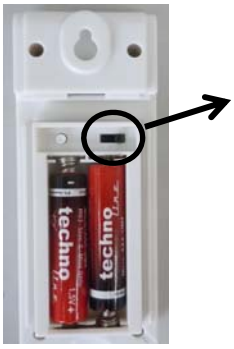
注意：センサーは、障害物のない空間距離で30mまで送信が可能です。
センサーと本体の間に遮るもの（屋根、壁、床、天井、太い木など）がある場合、
送信範囲の能力が落ちます。ご注意下さい。

<チャンネル設定/セット方法/設置場所について>

1. センサーの背面にある電池カバーをスライドさせて開けます。（※1参照）
2. チャンネルがCH1に設定されていることを確認してください。（※2・3参照）
3. センサーに単4電池2本（モニター電池付属）をセットして下さい。
極性が正しくセットされているか確認して下さい。
4. カバーを戻して下さい。（※4参照）

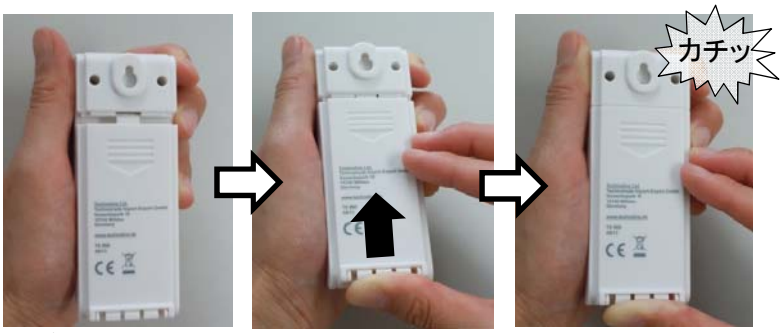
※1

※2 ・ 3



（スライドスイッチ）
スイッチをCHに合わせてください。

※4



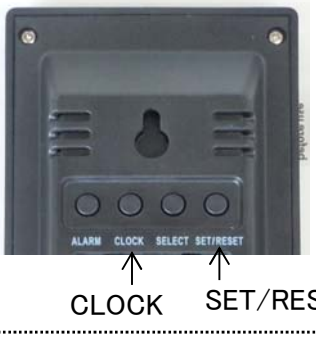
カバーを上から置き、スライドさせて、カチッというまで下から押して下さい。

5. 本体の背面にある電池カバーを開けます。
6. 単3電池×2本（モニター電池付属）をセットして下さい。
極性が正しくセットされているか確認して下さい。
7. カバーを戻して下さい。
8. 前面の保護シートを剥がして下さい。
9. 本体は数秒でセンサーからの電波を受信します。
10. センサーは、乾燥した日陰に設置して下さい。

※5参照

注意：本体のみで使用する事もできます。その場合は、上記5の手順から始めてください。）

※5



<操作方法>

【時計の時刻とタイムゾーンを設定】

1. 2秒間CLOCKボタンを押し続けると、
   TIMEの下に24Hrという表示が点滅します。
   SET/RESETボタンを押すと、12時間表示と
   24時間表示のいずれかを設定することが出来ます。
2. CLOCKボタンを再度押すと、曜日表示のところに
   GEという表示が点滅します。
   SET/RESETボタンを押すと、曜日表示の
   言語を設定することが出来ます。
   (GE-ドイツ語、FR-フランス語、SP-スペイン語、IT-イタリア語、EN-英語)
3. CLOCKボタンを再度押すと、ZONE(タイムゾーン※)の所に0という表示が点滅します。
   SET/RESETボタンを押すと、タイムゾーン(±12時間)を設定することが出来ます。
4. CLOCKボタンを再度押すと、時刻の"時"の桁が点滅します。SET/RESETボタンで設定して下さい。
5. CLOCKボタンを再度押すと、時刻の"分"の桁が点滅します。SET/RESETボタンで設定して下さい。
6. CLOCKボタンを再度押すと、年の桁が点滅します。SET/RESETボタンで設定して下さい。
7. CLOCKボタンを再度押すと、月の桁が点滅します。SET/RESETボタンで設定して下さい。
8. CLOCKボタンを再度押すと、日付の桁が点滅します。SET/RESETボタンで設定して下さい。
9. CLOCKボタンを再度押すと、設定が保存されディスプレイが通常モードに戻ります。
   又、ボタンを押さなかったときは約30秒で、通常モードに戻ります。

※タイムゾーンとは…同じ標準時を利用する地域や区分のこと。
標準時は、イギリスのグリニッジ天文台における基準時刻との差で表す。
日本は、韓国やインドネシア東部と同じタイムゾーンにあり、標準時は＋9時間になる。

【アラームの時刻設定】

1. 2秒間ALARMボタンを押すと、ALアイコンがディスプレイに表示され、"時"の桁が点滅します。
   SET/RESETボタンで設定して下さい。(下図参照)
2. ALARMボタンを再度押すと、時刻の"分"の桁が点滅します。SET/RESETボタンで設定して下さい。
3. ALARMボタンを再度押すと、アラーム時刻の設定が保存されディスプレイが通常モードに戻ります。
   又、ボタンを押さなかったときは約30秒で、通常モードに戻ります。

ALARM

"AL"と
表示されます。

【アラーム設定/解除】

ディスプレイが通常モードの時に、SET/RESETボタンを1回押すと、アラームを設定(ON)
または解除(OFF)することができます。
アラーム機能が設定されたときは、🔔 アイコンがTIMEの上に表示されます。

【スヌーズ機能設定】

設定したアラーム時刻がきた時に、一端アラームを止めてもしばらくして、再び鳴り出す機能です。

アイコンは点滅している状態になります。

1. SNOOZE/CH/REGISTERボタンを1回押すと、一時的にアラームが止まり、スヌーズアイコンのZzは点滅した状態になります。
   アラームは6分後再び鳴ります。
2. 停止するには、アラーム音が鳴っている時に、
   SNOOZE/CH/REGISTERボタン以外のボタンを押して下さい。
3. スヌーズアイコン**Zz**が消えます。
   アラームは、次の日、再び同じ時間にアラーム音が鳴ります。

注意:アラーム持続時間は、約2分です。

【温度表示】

INDOORは、本体の位置の温度を表示します。
OUTDOORは、センサーの位置(屋外や地下室、ロフトなどの屋内など) の温度を表示します。

【センサーからの電波受信】

本体は電池がセットされた後、センサーからの電波を探索し始めます。
2秒間SNOOZE/CH/REGISTERボタンを押すと、センサーの電波を受信し始め、 アイコンが点滅します。

信号を受信している(アイコンが点滅)
受信に成功(アイコンが静止する)
受信に失敗(アイコンが消える)

【チャンネル切替】

1. SNOOZE/CH/REGISTERボタンを1回押すとセンサーのチャンネルが1と表示されます。
2. SNOOZE/CH/REGISTERボタンを連続して押していくと、センサーのチャンネルが1→2→3と表示されます。
3. SNOOZE/CH/REGISTERボタンを何回か押すと アイコンが表示されます。
4. アイコンが表示されると、ボタンを押さなくても、自動的にセンサーチャンネルが
   自動的に変わります。(1→2→3→1→…繰り返す)
5. キャンセルするにはSNOOZE/CH/REGISTERボタンを押してください。

【℃(摂氏)と℉(華氏)表示】

1. 2秒間SELECTボタンを押すと、INDOORとOUTDOORの℃/℉表示が点滅します。
2. SET/RESETボタンを押すと℃(摂氏)と℉(華氏)のいずれかの
   温度の表示形式を設定することが出来ます。
3. SELECTボタンを再度押すと、設定が保存されます。

【温度指標表示】

屋内と屋外の温度指標の表示更新は、30分毎になります。
これらの温度指標は、過去3時間にわたる温度変化を表しています。

…温度は過去3時間以内に1℃(2℉)以上上昇しています。
… 〃 1℃(2℉)以上の変化はありません。
… 〃 1℃(2℉)以上下降しています。

温度指標は、右図の〇の位置に表示されます。

【最高/最低温度(屋内、屋外)表示】

1. SELECTボタンを押すと、屋内と屋外の最高温度を検出します。(温度の左にMAXと表示されます。)
2. 再度SELECTボタンを押すと、屋内と屋外の最低温度を検出します。(温度の左にMINと表示されます。)
3. 再度SELECTボタンを押すと、現在の屋内と屋外の温度表示に戻ります。(表示が消えます。)

【最高/最低温度のリセット方法】

最高又は最低温度を表示中に、SET/RESETボタンを押すと両方の最高又は最低温度を
リセットすることが出来ます。

【電池の交換】

1. バッテリーアイコン が、INDOORに表示されましたら、本体の電池を交換する必要があります。
2. バッテリーアイコン が、OUTDOORに表示されましたら、センサーの電池を交換する必要があります。

注意：本体の電池を交換すると、時計の時刻とタイムゾーンが初期設定にリセットされます。
（再設定は、P.3【時計の時刻とタイムゾーンを設定】を参照）

【トラブルシューティング】

本体が間違った時間を表示している場合は、家電製品やOA機器などから発生する
電波ノイズの影響を受けている可能性があります。
2秒間SET/RESETボタンを押して下さい。
本体は再度、電波を受信し始めます。

【屋外温度の表示が消えた場合】

1. 電波が中断されたり、受信に失敗した時は、屋外温度が “--“を表示します。
2. センサーの電池ボックス内にあるTXボタンを押して下さい。
3. その後、本体のSNOOZE/CH/REGISTERボタンを押して下さい。
4. それでも屋外温度が表示されない場合は、温度データの円滑な送信が出来るまで、
センサーを違う場所に移動させて下さい。

改造はしないでください。
●本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
●ご使用者が怪我をする場合があります。
●作業行程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3－8－14
TEL (06)6532-6226 FAX (06)6541-0929